



# 学校だより ウルムス

～友達を思いやり、友達とひびき合う心～

学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamariyaminami/>

平成31年 3月 1日

3月号

横浜市立釜利谷南小学校

校長 田中さくら

## 「チーム釜南小」に心から感謝

校長 田中 さくら

3月、体育館では、平成最後となる卒業式の練習もスタートし、校長室に入ってくる風が春の薫りを連れてきます。創立30周年を迎えた今年度もいよいよ最後の月を迎えました。

子どもたちは入学してから、間もなく各学年の数と同じ年数を終えようとしています。そして、速度や程度は違っていても、どの子も心身共に、確実に成長した姿を見せてくれていて、教職員一同うれしい限りです。そして、この成長を子ども自身が実感することがとても大切だと思います。なぜなら「自分もやればできる。前はできなかったこんなことができるようになった。自分てなかなかいいな。」と思える自己肯定感につながるからです。そこで、学校はもとより、家庭や地域でも、子どもの成長を喜ぶ時間をつくっていただきたいと思っています。



【1年昔遊びゲストティーチャー】

学校は、この一年、たくさんの温かさに包まれ、支えられてきました。子どもたちの学習でご支援をいただいたゲストティーチャーの方々をはじめ、学校運営協議会委員の方々、校内レンジャーの方々、登校の見守りや全校遠足で、子ども達の安全確保に努めてくださった方々、朝の読み聞かせを行ってくださった方々、ウルムスガーデンの手入れや校内の樹名板の製作と整備にご尽力くださった方々、公園清掃や校内大掃除にご協力いただいた方々、スポフェスでのパトロールや、行事の受付、参観と子どもたちに心のこもったメッセージを書いてくださった方々などなど、ご紹介しきれないくらいの保護者の皆様やまちの皆様方に多くの場面で支えていただきました。正に、子どもたちの健やかな成長のために「**チーム釜南小**」として、お力になってくださいました。今こうして、「学校だより」を書きながら、お世話になったたくさんの皆様のお顔が浮かんできます。とてもありがたく、幸せなことだと思っています。本校の教育活動がたくさんの方々の温かいご協力で支えられていることへの感謝と共に、あらゆることに感謝の気持ちをもって行動したいと思います。そして、子どもたちにも感謝の心を忘れないことを伝えたいと思います。今年度一年間、学校がいただいた皆様方の温かい心をこれからの教育の糧として、今後の教育活動に生かしていきたいと思っています。

今月16日には6年生63名が巣立っていきます。これからも釜南小の卒業生として、引き続き温かく見守りくださいますようお願い申し上げます。

一年間ご支援とご協力を賜り、ありがとうございました。

### ☆☆表彰のご紹介☆☆

- ①本校、釜利谷南小学校の内科校医、伊東祐一先生が横浜市立学校の校医として10年間勤務され、本校の定期健康診断、就学時健診等の健康保健教育に、永きに渡りご尽力いただいたことを「**横浜市永年勤続賞**」として表彰されました。

伊東先生は、金沢文庫のすずらん通りで、「いとうファミリークリニック」を開業されていますので、先日2月8日に、校長が賞状をお届けに伺いました。



伊東先生は、健康診断時だけでなく、インフルエンザが流行し、学級・学年閉鎖を決定する際にも親身に相談にのってくださり、必要に応じて、児童や保護者へのご助言・ご指導もいただいています。本当にありがとうございます。そして、今後ともよろしく願いいたします。



- ②本校全教職員「**一丸！チーム釜南小**」30名が、**横浜市優秀チーム賞**をいただきました！保護者の皆様や地域の皆様のご理解とご協力をいただき、支えられながら、子どもの成長ファーストで、チームが一丸となって教育活動に取り組んできたことが、高いチーム力として認められたことは、とても名誉なことと、全職員で喜んでおります。また、**養護教諭（保健室）**の飯田雅江先生が、**横浜市優秀教諭**に選ばれました。これも保護者の皆様のご協力のおかげと心より感謝しております。本日、横浜市教育委員会の記者発表がありました。